

独立行政法人都市再生機構は、平成26年度独立行政法人都市再生機構新規採択時評価を行いましたので、その内容についてお知らせいたします。

地区名	所在地	事業手法	地区面積	事業目的	機構参画の意義	政策効果分析 (B/C)
しんせんりひのがむちだんち 新千里東町団地	大阪府 豊中市	建替事業	約2.7ha	・耐震上の課題解決 ・既存賃貸ストックの再生・活用	建替後賃貸住宅の供給による居住水準の向上 及び建替事業を通じた良好な居住環境の整備	1.3
せんりたけのみだいたんち 千里竹見台団地	大阪府 吹田市	建替事業	約3.2ha	・耐震上の課題解決 ・既存賃貸ストックの再生・活用	建替後賃貸住宅の供給による居住水準の向上 及び建替事業を通じた良好な居住環境の整備	1.7
にしやまとだんち 西大和団地 (第1期)	埼玉県 和光市	建替事業	約1.1ha	・既存賃貸ストックの再生・活用	・連鎖的な団地再生事業を行い、居住水準の向上を図る。 ・市の保育園建替に合わせた賃貸住宅の建設により既存団地の持つ緑豊かな居住環境を継承し、バリアフリー化等の屋外空間整備を積極的に推進し、良好な住宅地の形成を図る。	1.5
はまみ たいだんち 浜見平団地 (第Ⅲ期)	神奈川県 茅ヶ崎市	建替事業	約9.7ha	・既存賃貸ストックの再生・活用 ・建替事業による市街地整備の実施	建替後賃貸住宅の供給による居住水準の向上 と建替事業を通じた良好な居住環境の整備により、団地及び市南西部地域の生活・防災拠点の形成を図る。	1.08
なかのさんちようめ 中野三丁目	東京都 中野区	土地区画整理事業	約1.0ha	新たに整備する中野駅西側南北通路における南側の受け口として中野駅西口広場を整備するとともに、街区の再編や道路を整備する面的まちづくりを行い、防災性や利便性を高め、生活環境の向上を図る。	中立・公平な公的事業者として、機構施行の土地区画整理事業を通じて、桃丘小学校跡地を活用し、西側南北通路に接続する駅前広場や道路等の公共施設を整備するとともに、地域の拠点となる施設の用地を整備することにより、賑わいのある街並みを形成する。	1.3
しながわえきが いく 品川駅街区	東京都 港区	土地区画整理事業	約3.0ha	「国際交流拠点・品川」の形成に向け、品川駅再編（京急線の地平化及び輸送力向上（2面4線化））に必要な駅及び駅周辺部の土地の再編及び有効高度利用を図り、あわせて交通広場の再整備を行う。	品川駅北周辺地区（機構施行土地区画整理事業を予定）と一体的な都市計画のもと、鉄道事業と連携した機構施行土地区画整理事業により、品川駅再編に必要な鉄道用地の確保や交通広場の再整備を行うことで、多様な都市機能が集積する国際交流拠点の創出を支援する。	1.1
しながわえきかしのへん 品川駅北周辺	東京都 港区	土地区画整理事業	約15.5ha	JR品川駅の北側に位置する車両基地周辺において、新駅を核としつつ、車両基地跡地と国道15号沿道市街地との一体的なまちづくりにより、多様な都市機能が集積する国際交流拠点の創出を図る。	機構施行の土地区画整理事業により、国道15号沿道を含めた権利の再配置と都市基盤整備を行うことで、多様な都市機能が集積する国際交流拠点の創出を支援する。	1.7
またほし がいちじやうたく 又穂市街地住宅	愛知県 名古屋	建替事業	約3.3ha	・耐震上の課題解決 ・既存賃貸ストックの再生 ・建替事業による街区更新	・居住の安定に配慮した建替事業の実施 ・建替後賃貸住宅の供給による居住水準の向上 及び良好な市街地環境の整備	1.1
はかたえきまへんちようめ だいに 博多駅前四丁目第二	福岡県 福岡市	建替事業	約0.4ha	・耐震上の課題解決 ・既存賃貸ストックの再生・活用 ・建替事業による街区更新	・建替後賃貸住宅の供給による居住水準の向上 及び良好な居住環境の整備 ・地権者との任意の共同事業による街区の機能更新及び高度利用実現 ・バス乗降所及び付帯施設の整備による利便性の向上	1.3
みなみいけい しちりく ちやうたく 南幸市街地住宅	神奈川県 横浜市	建替事業	約0.7ha	・耐震上の課題解決 ・既存賃貸ストックの再生・活用 ・建替事業による街区更新	・建替後賃貸住宅の供給による居住水準の向上 及び良好な居住環境の整備 ・地権者との共同事業により、建替更新の進まない街区の機能更新及び高度利用実現 ・歩行者動線整備による防災機能の向上	1.4

※ 新規採択時評価とは、機構が施行を想定する業務について、事業目的や機構参画の意義が適切であるか、政策効果分析による便益が費用を上回っているかを評価します。